

全国各地から厳選された食が勢ぞろい

夏の風物詩「みやざきグルメとランタンナイト」が8月5日から21日までの間、フローランテ宮崎で開催されました。会場内は10,000灯のランタンで装飾され、夏の夜を幻想的に彩りました。また、グルメコーナーでは、日本一の宮崎牛をはじめ、麺類からスイーツまで全国のうまいものが集結。連日多くの家族連れなどが訪れ、にぎわいました。



国内外の中学生が集結

8月7日から11日まで、中学生の硬式野球の国際大会「東アジアリトルシニア野球宮崎大会」がSOKKENスタジアムほか7球場で開催されました。6回目となるこの大会は過去の実績が評価され、日本政府が推進する国際貢献事業「スポーツ・フォー・トゥモロー(SFT)」の認定を受けました。国内外の56チームが参加し白熱した試合が繰り広げられ、宮崎リトルシニアが優勝。見事2連覇を達成しました。

Miyazaki Topics

宮崎市“みやとピ”旬の話題



100万人を達成しました

8月8日、「みやざきアートセンター」への来館者が100万人を迎えたことを記念してセレモニーが開催されました。平成21年10月1日のオープン後、6年10か月での達成を祝ったものです。同センターでは、年4回程度の企画展をはじめ、コンサートやワークショップなどを実施しており、親子が気軽に楽しめる文化・芸術の発信拠点として人気を集めています。

まちづくりを学んでいきます

8月24日、「宮崎まちびと大学校」の開校式が宮崎市民プラザで行われました。第1期生となる34人の受講生は、まちづくりに関する知識を深め現場で活躍できる人材を目指し、全7回の講座を受講します。学長の高橋巨典さん(UMKテレビ宮崎)からは、「皆さんの力をまちづくりに生かしてほしい」と力強い言葉をいただきました。



↓ 平成13年10月号が電子書籍で読める!



今回の旅行先
平成13年10月

わたしたちに
会いに来てね!

今回発掘するのは、平成13年10月号の「わたしたちに会いに来てね!」です。存続が危ぶまれる状態にあったフェニックス自然動物園が、宮崎市の施設として再出発したことが掲載されています。



※QRコードの読み取りには、アプリ「QR・JANコード読み取りバーコードリーダー」を推奨しています。



今や欠かせない動物園のアイドル アジアゾウ

15年前はまだゾウはおらず、紙面には「ゾウなどの大型動物がいる」といいのでは」という意見がありました。今はアジアゾウ「みどり」が活躍中です。



全国9頭のうちの1頭 マサイキリン

平成13年10月号で愛称が募集されていた赤ちゃんは、現在園にいる「コユメ」の母親、「ユメ」です。「コユメ」は現在、全国で9頭しかいないマサイキリンの貴重な1頭です。



飛ぶ姿が見られるのはここだけ! フライング・フラミンゴショー

開園当時から続く伝統のショー。平成23年のリニューアルで屋根に網を張り、フラミンゴが宙を舞う美しい姿が見られるようになりました。

市民の皆さんに
支えられて15年!
宮崎市フェニックス自然動物園という名称になり、今年で15周年。昔と今の動物園を紹介します。



15年間、市民の皆さんに愛される楽しい動物園を目指してきました。今後も動物の素晴らしさを伝え、アカウミガメやニホンカモシカなど宮崎の希少野生動物たちの保全にも貢献したいと思います。

園長 出口 智久 (63歳)

フェニックス自然動物園は、昭和46年3月24日に県内で初めての動物園として開園。キリンやシマウマ、ダチョウなどを同じ園の中で飼育する「異種混合飼育」や、ダチョウの人工ふ化に成功するなど、高い飼育技術が注目されてきました。しかし、長引く不況の影響などで運営会社の経営が悪化。動物園は閉園の恐れも出てきました。市では市民の皆さんにアンケートを行い、約90%の人が何らかの形で存続を希望したことから、動物園の買い取りを決断。それから15年の間、フラミンゴショー会場やレストラン、流れるプールなどのリニューアルを行い、さらなる魅力アップに取り組んでいます。

地名をたずねて 昭和36年9月「ごんげんちょう(権現町)」



写真は熊野神社(当時)

「地名をたずねて」は今号で最終回です

ごんげんちょう 権現町という町の名は相当に多いようである。「中略」江平町一丁目から一つ葉へ行く道路のわかれみちのところに神社がある。ちかごろ改築されてりっぱな社殿となった。この神社は日向地誌には熊野神社と書いてある。「中略」この神社はもと権現さんといふもので、熊野権現であつたが、明治のはじめに権現という名が禁ぜられたため、熊野神社というようになった。しかし権現さんの方が古いので、土地の人は権現さんと呼び、その権現さんがあるから権現町という名ができたわけである。だいたい権現というのは何かというと、仏が仮りに姿をかえてあらわれたものが権現である。

昭和36年4月から連載されていた「地名をたずねて」。市内のいろいろな地名の由来を当時の文章のままお届けします。